Ｇ７札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合

■倉本聰氏からの環境問題に関するメッセージの掲出

・3月1日（水）から、チ・カ・ホにメッセージパネルを展示
・G7札幌大臣会合の地元開催レセプションにてメッセージ動画の放映

あなたは文明に麻痺していませんか
石油と水は　どっちが大事ですか
車と足は　どっちが大事ですか
知識と智恵は　どっちが大事ですか
理屈と行動は　どっちが大事ですか
批評と創造は　どっちが大事ですか

あなたは本質を忘れていませんか

あなたは己れの体内のエネルギーだけで
生きるということを忘れていませんか
己れのエネルギーの消費を抑えて
他のエネルギーに縋っていませんか

あなたは結局何のかのと云いながら
他所から奪いとったエネルギーの中で
我が世の春を謳歌していませんか

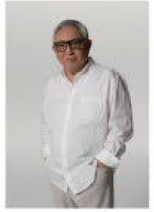
環境問題は　全てそこから発しています
地球環境を正常に戻すには
今の豊かさを少し犠牲にして
時代を戻すしか方法はありません

文明社会というこのスーパーカーは
ブレーキとバックギアをつけ忘れました

こんなスピードは要りません
こんな眩しさも要りません
我々人類は今立止り
地上の植物、けものたちにならい
謙虚につつましく生きましょう
我が世の春を謳歌して、豊かさを求めるのは止めましょう

環境問題を解決するには
その道しかないと　考えます

倉本聰



倉本聰

1935年、東京都出身。脚本家·劇作家·演出家。

東京大学文学部美学科卒業後、1959年ニッポン放送入社。1963年に退社後、脚本家として独立。
1977年、富良野に移住。1984年から役者やシナリオライターを養成する私塾「富良野塾」を主宰。
代表作に「北の国から」「前略おふくろ様」「昨日、悲別で」「ライスカレー」「優しい時間」「風のガーデン」など多数。
2006年より「NPO法人C·C·C 富良野自然塾」も主宰し、閉鎖されたゴルフ場に植樹をし、元の森に返す自然返還事業と、そのフィールドを使った教育プログラムにも力を入れている。

G7 SAPPORO

G7札幌 気候·エネルギー·環境大臣会合
2023.4.15SAT 16SUN

令和5年4月15日（土）·16日（日）に札幌市で開催される「G7札幌 気候·エネルギー·環境大臣会合」に向けて、長年にわたり自然と向き合いながら、北海道を拠点に様々な活動に取り組む倉本聰氏よりご提言をいただきました。